

2011 アートマイル 報告書

日本学校名[志学館中等部] 担当教諭名[梶原末廣] (2年 組 80 名)
 交流相手国[アメリカ]
 海外学校名[Kelly Walsh High School] 担当教諭名[kaoru slotsve]

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した時間 総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加して ください。	総合	国際交流で絵を描こう	10
	国語	異文化コミュニケーションで絆をつくろう	3

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	「 KIZUNA 絆 」
絵に込めたメッセージ 作品展示の際に掲載 することがあります。	世界がもっと平和になりますように！ 人々の笑顔がたくさん増えますように！ 東日本大震災からの日本の復興を願って、そしてそれぞれの住む国や地域での文化交流して互いが願う「平和」をテーマに描く。

半分描いた絵と完成作品の画像を貼付してください。 ※Web 公開しますので児童の顔などの扱いにご注意ください。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・絵画創作で気づいた平和の大切さを考えながら描くことが出来た。 ・一つのテーマで共同学習することの喜びを味わった。 ・創る楽しさや喜びを共有することで学ぶ力が実感できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・描く前のコミュニケーションが充分にとれず絵の構図を決めるのに手間取った。 ・早期に絵は完成していたが作品を送るまでに時間を取り過ぎた。 ・作品鑑賞に十分な時間がとれなかった。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
文化祭の展示に間に合わせることができてよかった。	文化祭当日及びその後の保護者会などで「すばらしい取り組みをしていますね」と多くの声をいただいで生徒たちは自分たちの取り組みに満足と誇りを感じることができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	7月	・ゲストを読んで話を聞く。 ・日本語と英語で自己紹介文を書く。	「なぜ国際交流か」「なぜ平和学習か」など 難しい面もあったが、常の授業と異なって楽しく学習できた。	総合2
情報収集	8月	・校内の様子を写真撮影。	学校のパンフレット作成を兼ねて作成できた。	総合1 国語1
テーマ検討	8月	・プロジェクトメンバーを組織した。 ・TV会議を実施して自己紹介及び異文化交流を実施した。またその際テーマについて意見交換を行った。	最初の緊張感は時間が経つにつれて真剣且つ楽しい時間となった。 適度な緊張感の良い学びをもたらすことを再認識できた。相手の意見を聞き取ることの難しさを実感した。	総合1 国語2
制作	9月	・役割分担をして絵を書き始めた。	楽しく真剣に描いていた。 全体を俯瞰する意識も出てきた。 他のグループへの配慮もできた。 共同作業の面白さを実感できた。	総合5
鑑賞	9月	・制作した絵の鑑賞	達成感に満足していた。	総合1

■学習目標と成果はどうでしょうか？

「重視」には指導にあたって重視した順位を数字で記入してください。

「先生の手応え」の評価（5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった）

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	1	5・④・3・2・1	交流相手を意識して身近な文化について調べて、改めてふるさととは地域の良さに気づいた。
異文化の理解	2	5・4・③・2・1	交流相手の生活や文化についてその相違に気づき相手に対する興味・関心が深まった。
コミュニケーション力(説明・共感・英語)	3	5・④・3・2・1	TV会議をするときに日本語と英語のミックスでも意思疎通が可能でありコミュニケーションの多様性に気づいた。
情報活用能力(情報収集・発信)	4	5・4・③・2・1	メールやインターネットで相手の情報を集めた。
人間関係をつくる(学級内・交流相手)	5	5・④・3・2・1	互いの自己紹介カードで名前と顔が一致し思わず笑みがこぼれていた。
協働する力(役割分担・協力)	6	⑤・4・3・2・1	クラスを超えて学年間の役割もしっかり分担できていた。協調性も高まった。
学習を追究する意欲	7	5・④・3・2・1	折に触れ相手のことに気遣う雰囲気も出てきた。またその意欲は持続した。
表現力(伝えたいことを絵で表す)	8	5・④・3・2・1	一人ひとりの思いを相手に伝えることを絵で表現し、皆でひとつの作品を創る喜びを得た。
作品を鑑賞する力	9	5・④・3・2・1	作品を全体として俯瞰することができた。